

もくじ

- 第11回地域医療連携会議を開催…………… ①
- 診療科紹介 神経内科…………… ②
- 部署紹介 放射線部…………… ③
- 外来診療表…………… ④

第11回地域医療連携会議を開催しました。



平成28年6月9日(木) 18時よりミル・アンジュにて第11回地域医療連携会議を開催いたしました。

地域の医療関係者の皆様と顔の見える関係を築きたいと年1回企画しご案内させていただいている地域医療連携会議ですが、今回も、地域の皆様には多数ご参加いただき、本当にありがとうございました。

今後とも、ご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

第1部の講演会



1. 県立加古川医療センターの現況 小川恭弘 院長より

当センターの新規採用医師の紹介や受診患者の状況報告と共に、リウマチ膠原病センターの設置や、5大政策医療に対する今年度の重点取組みについてお話ししました。

2. 最新のリウマチ治療 リウマチ膠原病センター 塩澤和子 次長より

関節リウマチ治療の変遷、生物学的製剤の特徴などについて統計資料を用いながら報告し、今後も県下のリウマチ性疾患の拠点をめざすと共に、地域医療機関との連携に努める決意を表明いたしました。

3. 関節リウマチの手術的療法 リウマチ科・整形外科：上藤淳郎 医長より

関節リウマチに対する手術的治療の特徴や効果について、具体的事例を交えながら説明し、手術も考慮可能な患者様を積極的にご紹介いただけるようお願いいたしました。

4. 当院の2次救急受入の新体制について 循環器内科：奥田正則 部長から

当院の基本方針である、3次救急のみならず2次救急の充実を図ることをめざして変更された2次救急診療体制について報告しました。迅速かつ適切な対応が取れるよう院内全体で取り組み、さらに検証を重ねていきたいと考えています。

第2部では、総勢200名を超える会場で、熱気あふれる雰囲気の中、枝川加古川医師会長の乾杯のご発声で、和やかな懇親会が始まりました。

当センターの各診療科、各部門の紹介をさせていただき、日頃からお世話になっている先生方を初め、各関係者の方々と交流し、忌憚のないご意見をお伺いすることができました。この機会を活かし、今後よりスムーズな地域連携を進め、地域住民の皆様の安心に貢献できるよう精進していきたいと思っています。



診療科紹介

神 経 内 科



スタッフ紹介

木村 健一 (平成5年卒)

赤谷 律 (平成22年卒)

渡辺 俊介 (平成25年卒)

認定施設

日本神経学会準教育施設

現在、当科は常勤医2名と専攻医1名を中心として診療にあたっております。加古川など東播磨地域は神経内科医数が少なく、そのため一般に認知度が低い現状にあります。神経内科は脳、脊髄、末梢神経、筋肉に起こる病気の診断および内科的治療を行う診療科です。頭痛、脱力、ふるえ、しびれといったよくある症状を対象とします。気分や精神的な問題は心療内科や精神科が専門的に診療されます。

主な対象疾患

- ①**脳血管障害**：脳梗塞、一過性脳虚血発作や脳出血などがあり、脳神経外科とも連携し診療します。
- ②**神経変性疾患**：パーキンソン病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症、アルツハイマー病など。
- ③**神経免疫疾患**：多発性硬化症や重症筋無力症など、免疫の異常で起こる病気でステロイドなど免疫抑制剤による治療を行います。
- ④**神経感染症**：脳炎、髄膜炎など、抗菌薬などで治療を行います。
- ⑤**筋疾患**：筋ジストロフィーや筋炎などがあり、大学病院等とも連携し筋電図や筋生検にて診断します。
- ⑥**末梢神経疾患**：神経伝導検査などにて診断し、遺伝性のものもありますが、ギランバレー症候群など免疫の異常で起こるものは免疫グロブリン療法など免疫療法を行います。
- ⑦**発作性疾患**：てんかん、片頭痛など脳波やMRIなどにて診断し、各病型に応じた薬物治療を行います。
- ⑧**またその他内科疾患に伴う神経症状**に対し診断、治療を行います。

神経内科は認知症、脳卒中、てんかんなど頻度の高い疾患も対象とします。当院の主な診療機能の一つに神経難病医療の提供を挙げていることから、当科では、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症、多発性硬化症、重症筋無力症など、神経難病の診療向上に努めていきたいと考えています。今後とも宜しくお問い合わせ申し上げます。

部署紹介

放射線部

当センターの放射線部門には、X線撮影装置（CR,DR）、乳腺撮影装置、骨密度測定装置、CT装置（80列、64列）、MR装置（1.5T）、X線透視装置、血管造影-CT一体型装置、心臓カテーテル用血管造影装置、核医学SPECT装置、放射線治療リニアック装置があります。より高度な放射線診療が行えるよう常に自己研鑽を行い、各種認定資格も積極的に取得するよう心がけています。また、休日を含め24時間体制で救急医療にも迅速に対応しています。

当センターの診療放射線技師が取得している各種認定資格

- 放射線取扱主任者(第1種、第2種) ●放射線管理士 ●放射線機器管理士
- 医用画像情報管理士 ●核医学専門技師 ●磁気共鳴技術者
- 医療情報技師 ●X線CT認定技師 ●Ai認定診療放射線技師
- 検診マンモグラフィ撮影診療放射線技師 ●放射線治療専門放射線技師 ●放射線治療品質管理士
- 救急撮影認定技師 ●血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師 など

平成27年度には、一般X線撮影装置の一部がDRシステムに更新されました。



一般X線撮影装置のDRシステム



病棟X線撮影装置のDRシステム

一般X線撮影装置がDRシステムになることで画像表示のスピードが格段に速くなり、患者さんの検査室に入っていただく時間が短くなりました。また病棟撮影では、撮影直後に画像確認ができることから、カテーテル等の位置確認や調整が病室ですぐにできるようになりました。

また放射線治療リニアック装置も更新されましたが紙面の都合上、次の機会にお知らせします。

地域医療機関
の皆様へ

地域医療連携部を通じて、CT検査・MR検査・核医学検査・骨密度測定の検査予約を受け付けています。

お問い合わせ・ご相談・ご予約は、地域医療連携部（直通電話079-497-7011、FAX079-438-3756 受付時間9:00～17:00）までご連絡ください。



県立加古川医療センター外来診療表

平成28年7月1日

		月	火	水	木	金
総合内科	初診	高橋	大北	中村	山内	中村
呼吸器内科	1診	尾野			中田	山本
消化器内科	1診	埴本	尹 ※	廣畑	尹 ※	埴本
	2診	廣畑	松浦	担当医 ※	廣畑	戎谷カ(エビスタニ)
	3診				白川	松浦(午後)
循環器内科	1診	福田(午前)	濱田	奥田	福田(午後) ※	奥田
	2診			片嶋		片岡
神経内科	1診	木村	赤谷	赤谷	渡部(午後) ※	木村
糖尿・内分泌内科	1診	飯田	日野	飯田	大原	日野
	2診		山内		志智(午前)	
	内分泌		千原			
緩和ケア内科	入棟面談	坂下		坂下		大前
生活習慣病		尹(肝炎)	戎谷垂(エビスタニ) ※ (糖尿・肥満)	石田 ※ (糖尿・肥満)	清家 ※ (糖尿・肥満)	
		福田(禁煙) 午後	装具外来 ※ (隔週:毎月第2、4火午前)			
リウマチ科	内科1診	塩澤	田中泰	吉原	田中泰	担当医
	内科2診	村田	吉原	村田	塩澤	担当医
	整形1診		中川			中川
	整形2診		上藤			
外科	1診	中村	衣笠	岸	加藤祥 ※	中村
	2診	小寺澤	担当医 ※	門馬(モンマ)		堀
心臓血管外科	1診		西脇			西脇(午後)
脳神経外科	1診		相原	森下		相原
乳腺外科	1診	佐古田	石川		佐古田	
	2診	小林	担当医(午前) ※		石川	
整形外科	初診1診	原田	中川	高山	青木	中川
	初診2診	岸本(午前)		市村(午前)	西原	
	再診1診	青木	上藤(午前)	原田	高山 ※	加藤達(午前)
	骨粗鬆症(午後)	岸本		市村		
形成外科	1診	櫻井	交代制 ※	櫻井	櫻井	櫻井
	2診	栞水流(クワズル)		栞水流(クワズル)	栞水流(クワズル)	栞水流(クワズル)
	3診	山本		山本	山本	山本
皮膚科	初診/予診 午後	担当医	干谷	高井	高井	加茂田
	1診 午前	白井	足立	足立	井上	足立
	2診 午後	足立(アレルギー) ※				
泌尿器科	1診	大場	丸山	田中宏	丸山	田中宏
	2診		大場			丸山
眼科	1診	薄木(午前)	薄木	秋田	薄木(午前) ※ コンタクト(隔週) ※	薄木
	2診	徳川	徳川	徳川		
	3診	秋田	秋田		秋田	
リハビリテーション科	1診	柳田 ※	柳田 ※	西原 ※	上藤 ※	柳田 ※
	スポーツ整形 午後	柳田		柳田		
放射線科	1診 午前	伊崎/西岡		伊崎/西岡		伊崎/西岡
	治療初診	酒井	酒井	酒井	酒井	酒井
	がん治療相談外来 午前		小川		小川	

※の枠には、初診予約が含まれませんので、ご注意ください。再診の表示は省略しています。

●各科診療予定表は、変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お願い 患者さんの待ち時間短縮のため、FAXまたはインターネットで初診予約をお取り下さい。

